

あんしんダイヤル

消防広報

NO. 26

119

京都中部しょうぼう

編集・発行／京都中部広域消防組合
〒621-0851 亀岡市荒塚町1丁目9番1号
TEL.0771-22-9581 FAX.0771-23-4535

平成19年5月1日発行

災害出動状況(平成18年10月1日～平成19年3月31日)

火災 21件 救急 2,624件 救助 39件 その他 101件



みんなで防火 119

亀岡市立安詳小学校3年生が社会科の授業「くらしを守る消防」を学習するために亀岡消防署東分署を訪れました。

消防では、「目で見て、手で触れて」を基本に子供たちの学習意欲を高める工夫をしています。



平成 19 年 2 月から新しい心肺蘇生法による救急講習会を実施しています

新しい心肺蘇生法について・・・

○ 心肺蘇生法と自動体外式除細動器（AED）の使用等の主な変更点

- 1 効果的な救急蘇生には、できるだけ早期から十分な強さと十分な回数の絶え間ない**胸骨圧迫**（今までの「心臓マッサージ」のことです。）が必要であることが強調されました。
- 2 胸骨圧迫の効果を上げるために心肺蘇生法開始の判断と手順、人工呼吸の吹き込み時間、胸骨圧迫と人工呼吸の比率、AEDによる電気ショック実施後の対応等が変更されました。
- 3 AEDについて、小児（概ね 1 歳以上 8 歳未満）への電気ショックの実施が可能となりました。



なお、これまでの救命処置から変わった点はいくつかありますが、従来の救命処置の方法を否定するものではなく、より効果が得られるように変更されたものですので、いざという場合には、従来の方法であっても自信を持って、実行に移し、救命に役立ててください。



	従 来	変 更 後
人工呼吸（吹き込み時間）	1 回 2 秒	1 回 1 秒
「循環のサイン」の確認	呼吸、咳き込み、体の動き	省略
胸骨圧迫と人工呼吸の比率	15：2	30：2
電気ショック後の対応	「循環のサイン」確認	直ちに胸骨圧迫



早い 119 番通報
おちついて、はっきりと 119 番通報する



早い 応急手当
救急車到着前の早い心肺蘇生と早い除細動



早い 救命処置
救急救命士の行う高度な救命処置



早い 救命医療
医療機関における高度な救命医療

～ 自動体外式除細動器 (AED) を用いた救命処置の流れ ～

1 反応を確認する



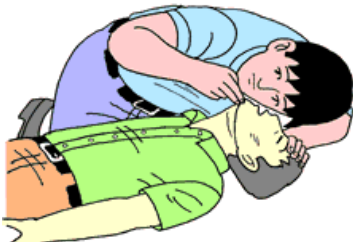
大丈夫ですか？

2 助けを呼ぶ (119 番通報と AED の手配)



誰か来てください。
人が倒れています。
あなたは、119 番通報してください。
あなたは、AED を持って来てください。

3 気道の確保と呼吸の確認



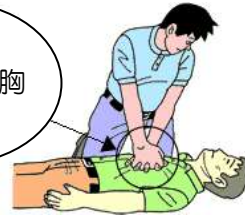
正常な呼吸 (普段どおりの息) をしているか？

4 人工呼吸 2 回実施 (1 秒間に 1 回) 省略可能



5 人工呼吸が終わったらすぐに胸骨圧迫

胸骨圧迫
の位置は胸
の真ん中



圧迫は、
強く・早く・絶え間なく
圧迫解除は、
胸がしっかり戻るまで

胸骨圧迫 30 回 + 人工呼吸 2 回を繰り返す

6 AED 到着 電源を入れる 電極パッドを装着



電極パッドの正しい位置 (成人)



* 小児用パッドの中には、胸と背中に張るタイプのものもあります

7 心電図解析 電気ショックは必要か？

離れてください。



8 電気ショック 1 回 その後、直ちに胸骨圧迫と人工呼吸を再開 5 サイクル (2 分間)

ショックします。
みんな離れて！



以後は、AED の音声メッセージに従います。

心肺蘇生と AED の手順は、「救急隊に引き継ぐ」「傷病者が動き出す」「うめき声を出す」あるいは「正常な呼吸が出現」まで続けます。

普通救命講習会で、新しくなった心肺蘇生法と AED の使用方法を習得しましょう。少人数での講習会にも AED をもって伺います。お気軽に最寄の消防署、分署、出張所に連絡してください。

フォトレポート PHOTOREPORT

地域住民を対象とした防火・防災活動の一部を紹介します。

自主防災活動、救急講習会や、事業所における訓練など、さまざまな事業に取り組みました。

平成18年
9月

「将来は、救急救命士になりたいなあ。」スプリングスひよし(救急広場)

9月9日「救急の日」に伴い、多彩な行事を実施しました。



薬剤投与可能な救急救命士

10

亀岡市西別院町
柚原区消火訓練



災害に強い町づくり講演会「災害・防災展示コーナー」(京丹波町中央公民館)

11

第30回消防ちびっ子写生大会(亀岡消防署)

11月9日~11月15日
「秋の火災予防運動」に伴い、多彩な行事を実施しました。



美山ふるさと祭 移動消防署



幼年消防クラブ亀岡地区防火のつどい(ガレリアかめおか)



京丹波町内で避難訓練を実施しました。



わちエンジェル



桧山保育所



須知幼稚園

12

亀岡市篠町ひばりヶ丘区のみなさんが初期消火訓練のために亀岡消防署東分署を訪問され、消防隊員の装備の装着体験をされました。



約二十年前に園部高等学校に留学されていたアメリカ人のマリバス・ピタさんが園部消防署へ表敬訪問されました。

平成19年1月

1月26日「文化財防火デー」に伴い、多彩な行事を実施しました。

文化財消防訓練を実施しました。



南丹市八木町 西光寺



南丹市園部町 九品寺



亀岡市千歳町 出雲大神宮

2月

3月1日～3月7日

「春の火災予防運動」に伴い、多彩な行事を実施しました。

3月

自治会、自主防災会及び町内会では、消火訓練など取り组まれました。



都道府県対抗女子駅伝大会で優勝した京都チーム監督 十倉みゆきさんが一日亀岡消防署長として、火災予防の街頭キャンペーンに参加されました。



亀岡市吉川町
自主防災会防災訓練



悪質訪問販売など消費者問題に詳しい 万所ルミさんが一日園部消防署長として、テレビの取材を受け、火災予防をPRされました。

平成19年度予算

平成19年度一般会計予算の総額は、18億6,869万1千円で前年度に比べ、1億1,320万7千円（5.7%）の減少となっています。歳入のうち、各市町からの負担金が16億9,785万3千円で全体の90.8%を占めており、歳出は人件費、物件費及び公債費の義務的経費が90.1%を占め、普通建設事業費及び積立金等が9.9%となっています。

地域の消防対応能力の強化

- 各種催物の開催と関連機器の整備
移動消防署・防災PRコーナーの開催、普通救命講習・催物用資器材の整備
- 住民の防火意識の高揚
防火啓発ポスター・懸垂幕等の作成、防火及び救急パンフレットの作成、消防広報誌・消防冊子の作成

消防防災体制の充実強化

- 救急救助体制の充実
新型救助資機材の配備、自動体外式除細動器（AED）の整備、心肺蘇生法用訓練人形の更新
- 消防施設等の整備
消防緊急通信指令システムの改修、消防ポンプ自動車の整備、高規格救急自動車の整備

活力ある職場づくりの推進

- 新しい時代を担う人づくり
救急救命士の養成（3名）、各種資格取得・実務研修
- 職場環境の整備
庁舎外壁等の改修、消防組合ホームページの開設
- 健康管理体制の充実
職員健康診断等の実施

平成18年度新規採用職員紹介

4月から第一線の現場へ配置となった職員を紹介します。
若い力と優しさで地域社会の安全と安心を提供します。



氏名：内藤 充弥

初心を忘れず、常に向上心を持って、信頼される消防士になります。



氏名：中嶋 祥吾

より安全・安心な地域を目指すため、自己研鑽に努めます。



氏名：三觜 啓史

消防の責務を自覚し、勇気を持ち、努力を怠らず、日々精進します。



氏名：福知 紘太郎

消防職に憧れていた時の気持ちを持ち続け、頑張ります。



氏名：小島 充博

強い信念と向上心を持ち、必要とされる消防士になります。



氏名：藤井 悠貴

住民に安心して暮らしてもらえるよう、日々努力します。

最新の消防車両などを紹介します



園部消防署丹波出張所 消防ポンプ自動車（CD-I型）を更新しました。



園部消防署日吉出張所 高規格救急自動車を更新しました。



住宅用火災警報器設置促進ステッカーを査察車及び連絡車に貼付し、広報しています。

防火防災に関することなら何でもご相談ください

消防本部	総務課	22-9580	消防課	22-9581	消防指令室	22-9582
亀岡消防署	予防課（庶務）	22-0119	予防課（予防）	22-9583	警防課	22-9584
	東分署	23-0119				
園部消防署	予防課・警防課	62-0119	八木出張所	42-3119	日吉出張所	74-0119
	美山出張所	75-0119	丹波出張所	82-0119		